

平成29年度事業計画

1 基本方針

わが国の経済は、少子高齢化が起因とされる人口減少が進んでおり、急速な労働力人口の減少は地方経済に影を落としている中、働く現役世代を下支えし経済再生の鍵とされる高齢者や女性の労働力をいかに活用させるかが、国を挙げての課題とされています。

こうした状況を踏まえ、高年齢者の方々がこれまでに培ってきた能力や経験を活かすため、地域を基盤とし生涯現役で活躍し続けられる場として、また、生きがいの充実や社会参加を展開しているシルバー人材センター事業は、今後ますます期待が寄せられるものと思われまます。

一方、当市の現状も、少子高齢化、人口減少に歯止めが掛からず、これを阻止するための様々な対策を講じているものの成果には時間を要するのが現状です。

また、シルバー人材センター事業は、国の行政改革が打ち出した運営費補助金削減により、円滑な事業推進の停滞を招いているほか、あるいは景気低迷に伴う受注減少、労働環境や生活環境の変化による会員数の減少等、シルバー人材センターを取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

このような実情を認識し、政府が提唱している「生涯現役社会」を担うため、就業を通じて地域社会の要望に応える元気な高年齢者が活躍するシルバー人材センター事業は、必要不可欠であることをPRすると共に、市民からの期待も増している実態をてこに、会員数の増を図り、事業拡大に向け積極的に取り組みます。このため、黒石市をはじめ関係機関の支援と協力を得ながら、会員、役職員が更に一体となり連携を強力にすることで、会員の増強あるいは事業拡大に繋がるものと信じ鋭意努力してまいります。

2 事業実施計画

1 就業機会提供事業及び就業機会確保事業

政府の高年齢者対策とシルバーの理念具現化に向け、高年齢者の生きがいや福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに積極的に参加することが重要であると思えます。

これに寄与すべく事業の基本として、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務、あるいは請負、委任と判断されない業務については一般労働者派遣により、一般家庭・民間企業・官公庁等から引き受けるように努め、会員の希望、知識、経験等を考慮しながら、グループ就業やローテーション就業を推進し平等に提供、確保するため以下の事業を実施します。

(1) 安全適正対策推進事業

センターの事業運営上、安全就業が基本であり、事故ゼロを目標に掲げて組織を挙げて取り組む必要があります。「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」を念頭に就業時及び就業途上の事故を未然に防ぐため、安全・適正就業推進委員による安全パトロールや啓発活動を徹底強化します。また、定期的に就業現場を巡回し一声を掛ける運動を実施し、注意喚起に努めます。

適正就業においては、就業形態により法令順守を基本に全会員が生きがいを持って働いているかなど、やる気と楽しさを共感できるようローテーション就業の推進に努め、公平な就業機会の提供を配慮します。

(2) 普及啓発事業

会員数の増強・拡大を図るため、会員、役職員が一丸となり「一会員一人獲得運動」を今年度も継続して取り組み、積極的に声掛けや毎戸へのチラシ配布などを実施し会員数の拡大に努めます。また、シルバー人材センター事業を地域社会に広く理解・浸透させるため、ホームページによるPRや市報あるいは、地元新聞への広告や実施事業の掲載など、メディアを使ったPR活動の強化に努めます。

(3) 就業開拓提供事業

全ての会員が就業機会を得るため、会員、役職員が一丸となり積極的に就業機会の開拓に努めます。また、センターのホームページによるPRや新聞または市報への広告掲載、リーフレットの毎戸配布などを実施し、更なる就業機会の拡大を図ります。

(4) 就業機会提供のための独自事業

一人暮らし等高齢者世帯や一人親家庭を対象とした家事援助サービス事業など、独自の事業の拡大を図ります。また、事業拡大に向けては関係機関と連携を取りながら、開拓推進にも努めます。この他、発注者の多様なニーズや希望に沿った就業に応えるため、会員に必要なキャリアアップのための講習会や勉強会などに取り組みます。